

# 2026年度 日本乳幼児教育・保育者養成学会第7回研究大会 開催案内

## 大会テーマ「要領・指針の改訂を見据えた養成・実践・研修の新たな展望」

本年12月に2026年度第7回研究大会を開催します。そのテーマは、「要領・指針の改訂を見据えた養成・実践・研修の新たな展望」といたしました。文部科学省・子ども家庭庁として、三要領・指針の改訂の検討に取り組んでおり、その趣旨はおおむねその頃にはできあがっているということです。さらに養成のための幼稚園教諭養成の教職課程とまた並行して保育士資格の養成課程の検討も進んでおり、大略の案ができあがりつつあります。

それらの改訂の方向性としていくつか提言されていますが、時代の変化の中で多くの学生が志望することや、同時に少子化が進行する中でどうやって幼児教育の施設の質を保ち高めていくかということであるわけです。要領・指針は特に双方の共通性を高める中で、乳児期からの連続性を遊びを通しての学びという視点で明確にしています。小学校への発展も強調されます。同時に、乳幼児期の独自性を特に環境への出会いと身体感覚の発揮、それを通しての好きになることと好奇心の育成として進め、そこから多くの発見や工夫が生まれるよう、言葉による思考を広げていきます。幼稚園教諭養成課程と保育士養成課程においてもその共通性を高め、養成校の独自の専門性の学修を活かし、保育職での多様な人材の専門性を広げ、参入しやすくすると同時に、その保育の多様に必要とされる職の高度化の要請に応えようとしています。今や、少子化がすすみ、AIの利用も(主には管理・事務・記録業務において)広げられる中でそれを保育の質へとどうつなぐかがとわれます。研修の拡大も必要です。

大会での活発な研究発表と議論を期待しております。

理事長 無藤 隆

このたび、「日本乳幼児教育・保育者養成学会第7回研究大会」を、2026年12月12日(土)に開催する運びとなりました。大会テーマは「要領・指針の改訂を見据えた養成・実践・研修の新たな展望」です。

乳幼児教育を取り巻く状況は、少子化や人口減少、子どもや家庭の多様化、保育人材の確保、保育の質と安全性の保障、地域における保育の持続可能性、ICT・AI等の活用など、複雑で多面的な課題に直面しています。あわせて、保育者養成校においても、学生募集をめぐる環境の変化や養成課程の見直しに関する検討を踏まえ、養成のあり方をあらためて考えていくことが求められています。そのような中で、改訂に向けた検討が進められている三要領・指針の動向を踏まえながら、乳幼児教育と保育者養成のこれからをあらためて問い直すことは、きわめて重要な意味をもつものと考えます。

本大会では、講演、対談、シンポジウム、研究発表等を通して、制度や政策の動向を共有するとともに、養成・実践・研修に関わる研究と実践の知見を持ち寄り、乳幼児教育と保育者養成の新たな展望を皆様とともに探ってまいりたいと思います。

多くの皆様にご参加いただき、本大会が活発な学びと交流の機会となりますことを願っております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

日本乳幼児教育・保育者養成学会 第7回研究大会実行委員長 若尾 良徳

## 大会日程 2026年12月12日(土)10:00~15:40 オンライン及びオンデマンド開催

10:00~10:20 開会式 理事長挨拶/大会実行委員長挨拶/来賓挨拶/本学会概要・研究部会紹介

10:20~11:10 記念講演 テーマ「未定」  
米原 泰裕 氏(文部科学省初等中等教育局幼児教育課課長)

休憩(10分)

11:20~12:30 対談 テーマ「要領・指針の改訂」  
古賀 松香 氏(京都教育大学教授) × 無藤 隆 氏(白梅学園大学名誉教授)  
進行・趣旨説明: 白川 佳子 氏(共立女子大学教授)

休憩(40分)

13:10~14:30 大会実行委員会企画シンポジウム (※どちらかを選択)  
■シンポジウム1 テーマ「乳児保育における『探究』を考える」(乳児保育部会企画)  
■シンポジウム2 テーマ「保育者養成校の授業におけるAI活用の課題と可能性」  
(授業方法・授業展開部会企画)

休憩(10分)

14:40~15:40 研究発表

※プログラムは一部変更となる可能性もあります。

## 第7回研究大会参加・研究発表申込



### 大会参加登録／研究発表申込

■支払いは、大会ホームページ上で行い、クレジットカード決済のみです。

- 大会参加費  
会員 8,000円 非会員 9,000円  
(保育教諭養成課程研究会のみで学会に入会されていない方は、非会員の扱いになります。)
- 研究発表登録料 1件につき 3,000円(筆頭者が代表して納入)

### 申込手続き

- 大会ホームページは7月上旬に開設予定です。
- 大会ホームページ開設後、日本乳幼児教育・保育者養成学会等からお伝えします。
- 大会参加申込期間は、8月1日(土)～大会当日までを予定しています。

### 研究発表

- 研究発表は、大会当日ページに発表資料を公開するオンデマンド型で、質疑応答等はコメント投稿欄を用いて行います。
- 研究発表の要件は、**筆頭者・共著者ともに**会員であること、今年度年会費及び大会参加費を9月30日(水)までに納入済であることです。
- 筆頭者としての発表は、一人当たり2件までとします。筆頭者以外の制限はありません。
- 研究発表資料は、PowerPointスライドを10枚程度(最大15枚以内・タイトルを含む)にまとめてPDF化したものとします。次号、第2号案内の「研究発表の概要」にて詳細をご確認の上、作成及び提出をお願いいたします。

### 大会参加・研究発表申込手続き・期間

	手続き	期間
大会参加	大会参加申込	8月1日(土)～大会当日
	大会参加費納入	8月1日(土)～大会当日
研究発表	研究発表(題目・要旨200～400字)申込	8月1日(土)～9月30日(水)
	研究発表登録料納入	8月1日(土)～9月30日(水)
	研究発表資料提出 PPT10枚程度をPDF化したもの	10月5日(月)～10月26日(月) ※期間厳守
	研究発表	12月12日(土)14:40～15:40

※詳細につきましては、後日学会及び大会ホームページ等でお知らせいたします。

大会に関するお問い合わせ:日本乳幼児教育・保育者養成学会第7回研究大会実行委員会  
8月1日から 東武トップツアーズ株式会社 [hoyouken@tobutoptours.co.jp](mailto:hoyouken@tobutoptours.co.jp) が対応いたします。

学会への入会及び年会費についての連絡先:日本乳幼児教育・保育者養成学会  
[ac.youseikatei@gmail.com](mailto:ac.youseikatei@gmail.com)